THE WOMAN'S WEEKLY

第五巻　第壹號

大正八年一月十七日發行　（毎週金曜日發行）　大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

新年號目次

□小さき心の扉よ開け……小橋三四子
□和平の天使……フラ、アンジエリコ筆
□平民主義の道徳的意義……安倍能成
□挿繪「のどか」……野原慶子
□其の足下には草が生えぬと稱へられる門野夫人里代子の方……記者
□挿繪「春　光」……工藤まそ子
□宿綱の殖えた喜び……佐山鳴水
□婦人問題の二源泉……河田嗣郎
□わが子寶「十二人の子寶榮ゆる永井家」……記者
□ヴエルサイユにやがて咲く名花……エム子
□讀者より
□酒といふ妖魔……薄田斬雲
□身を以て導いた昔の家庭教育……てい子
□戰ひの境より愛の境に……齊藤つたの子
□胃腸を丈夫にする室内運動……木内愛子
□雜煮のあとに……指原乙子
□子供の習慧
□古典的な春日のおん祭り……佐久千代子
□オハナシ「アリスの冒險」……加古悠子
□小説「椿の落ちる音」……櫻藤誠子
□福引のかすく
□時事……編輯室より

定價一部五錢　郵税五厘

婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◆三越の一月◆◆◆

新春早々左の如き三種の展覧會を開きます、それ〴〵興味深い會で御座います、御誘合せの上御來觀被下度偏に願上げます

朱葉會主催　女子洋畫展覧會（廿日より廿四日まで）

日本創作版畫協會主催　版畫展覧會（同）

鷹田其石氏繪畫展覧會（廿六日より三十日まで）

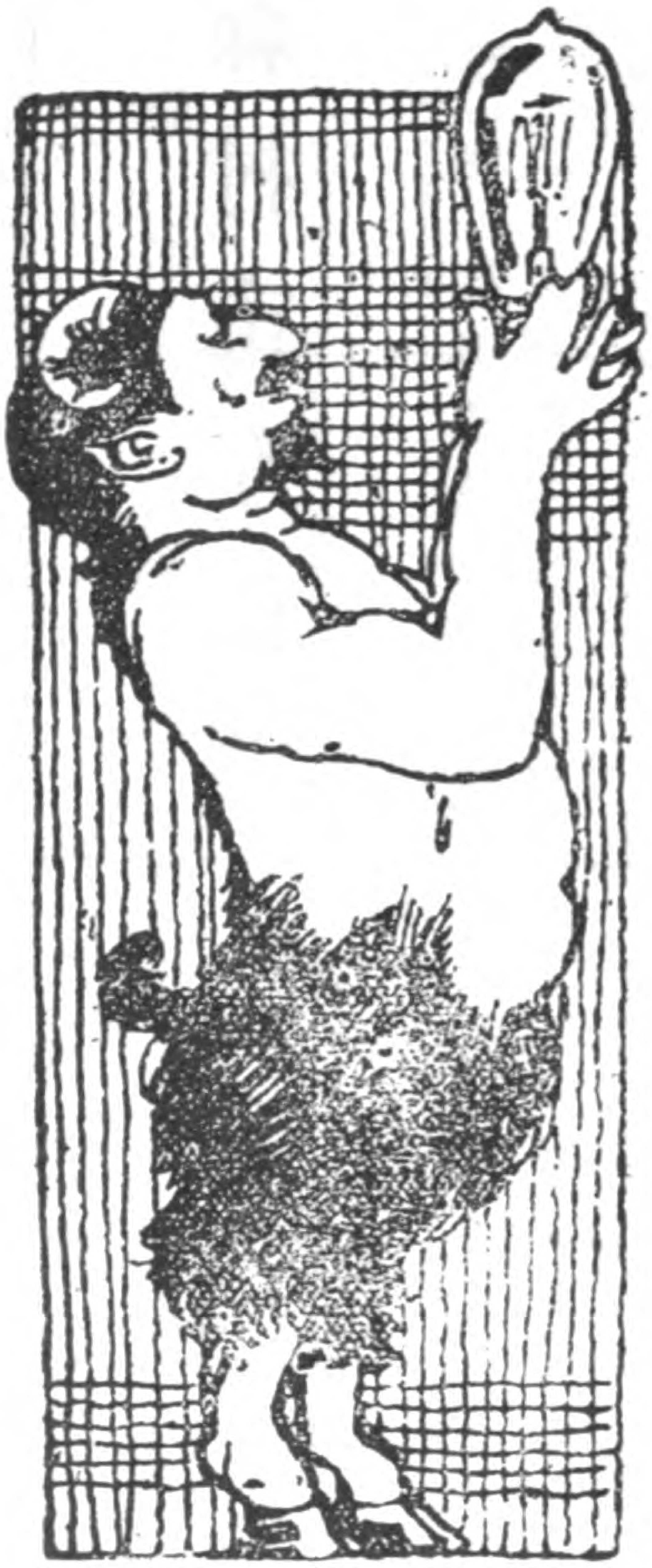
東京　三越呉服店

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

謹奉賀平和之新年

■マツダランプ■

■電燈器具■



東京出張所
銀座尾張町一
電話新橋 長一〇五九 一九三 三二一二 一三七二

大阪出張所
西區阿波堀通一
電話新町 長六三〇 長八九九 八九八

門司出張所
西本町三ノ二九
電話 長四六 長六八二

名古屋、仙臺、札幌、大連、上海

TEC 東京電氣株式會社 TEC

神奈川縣 川崎町

D—161

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

平和の曙光をのぞむ

新年をわけて御壽ぎ申候

廣岡淺子

東京市麻布區
材木町六十三番地

男爵
森村市左衛門

東京市芝區高輪
南町三十三番地

あげ底折箱を使はぬ年といたしたく候

矢嶋楫子

東京市赤坂區新町
三丁目四十六番

三輪田眞佐子

三輪田元道

同 秀子

東京麹町區四番町

山脇玄

同 房子

東京赤坂區檜町三番地

嘉悦孝子

東京麹町區
土手三番町

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

平和の曙光をのぞむ
新年をわけて御壽ぎ申候

鳩山春子
東京小石川區音羽七丁目十番地

吉岡彌生
東京麹町區飯田町四丁目

女醫 前田園子
東京牛込區北山伏町十二番地

大妻技藝學校長 大妻コダカ
東京麹町區上六番町七番地

女醫 藤井かう子
東京本郷區彌生町二番地

女醫 杉田鶴子
東京本郷區湯島新花町三十九番地

野村美智子
横濱市本町一丁目廿番地

法學士 辯護士 特許辨理士 中村秋三郎
東京市本郷區駒込神明町三六六
電話小石川一一〇六

松宮しん子
東京牛込區市ケ谷田町二丁目廿一番地

奥宮加壽子
東京小石川區雑司ケ谷町百十五番地日本少年寮

荻野佳子
東京府下大久保百人町一番地

黑澤都留子
名古屋市東區高岡町二丁目七番地

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

平和の曙光をのぞむ

新年をわけて御壽ぎ申候

男爵夫人 佐藤志津子

東京府下巣鴨町上駒區二三二

村井吉兵衛

同 薫子

東京市麹町區永田町一丁目十七番地

井上秀子

東京府下高田村巣鴨臺地三五四五

山本多喜子

東京府下池上字堤方

廣岡郁子

大阪府下東成郡天王寺村二六五八

田中千代子

東京市麹町區三番町七十四番地

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

平和の曙光をのぞむ
新年をわけて御壽ぎ申候

長尾なみ子 市外東中野	松岡つな子 大阪市東區北濱三丁目松岡外科病院	林歌子 大阪市北區中之島六丁目六番地 婦人ホーム	神谷信子 東京青山北町七丁目二番地
青木新子 東京芝區白金今里町九十六番地	上中八重野 東京府下中野町字中野一〇二一	葛西久子 京都市醒ケ井通蛸藥師上ル 木村庄太郎方	川崎正子 東京府下高田村巣鴨三六二九
ガンドレット恒子 東京府下上戸塚八百四十五番地	大澤千代子 東京小石川區茗荷谷町六十一番地	中村松乃子 東京麹町區飯田町六丁目十七番地 救命瓶療法普及會	守屋東子 東京府下千駄ヶ谷町五九八

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小さき心の扉よ開け

□年頭に起つて

世界は不幸な戰亂を漸く逃れて、待ち望んだ平和の曙光を仰ぎつゝ、この年を迎へるのは、何よりもめでたいことであります。私は今年頭に起つて、我が小さき心の扉開けて、其の興味、智識、同情の世界大に迄引延ばされんことを願つて居ります。其の時世界の和平を、この小さき心の中に、遺憾なく包擁する事が出來るのであると信じて居ります。扉を閉ざす利己、嫉妬、怨恨、憤怒、傲慢、非禮、不義等の不純よ、願はくは其の影を納めんことを。

□平和運動の勇者

今年劈頭第一に、私共は講和大使一行の首途を送る幸福な出來事に遇ふことであります。今回の講和會議は、各國が暗に己のが權利の伸展を計らうとする武裝的平和に滿足せずして、協力して世界の永久の平和を求めやうとして居ります。而して永久の平和は、各國民の一人一人の心の中に先づ哺まれなければなりません。戰爭に於ては非戰鬪員の女子も、この平和運動に於ては、第一の勇者であらねばなりません。この意味で、國家社會は愈よ私共に近づきつゝあるを覺えます。

平和の天使　フラ、アンゼニリコ筆

□教育の充實

私共は先づ一層充實した教育を要求しなければなりません。新大學令が敷かれて、一般の高等教育は非常に自由になつた如くでありますが、實は莫大の基本金と完全した設備とを持たなければ、大學の名稱をさへも失ふことになるのであります。既にある二つの女子大學はこの條件の下に果して安全でありませうか。今日は恰も女子自ら起つて、女子の高等教育を確立すべき時機に立ち至つて居ります。もし必要あらば、一校の運命の爲めばかりでなく、女子教育界の進歩の爲め、相當の勞力、金力を以て、これを助成する覺悟を持ちたいものであります。

□國家の境遇を知る爲

次には女子に新らしく近づきつゝある國家、社會の境遇を知

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

りたいといふ欲望が頻りに起るのは當然であります。一家庭に於ても不文律の家憲なる家風を知らぬ間は、働らき難いのでありますが、一國に於ても政治の知識が皆無であつては、國民としての義務を完うすることは出來ませぬ。私共は政談演說さへも自由に聞かれぬ不便な狀態を早く改めなければなりませぬ。

私は甞てこの固陋な法律が、穏やかに改まる方法もあればと當局を訪づれた時に、一般の要求がない間は尙ほ早いとの說であり、政談演說を聞くことが必ずしも政治を學ぶよい道にはならないとの意見を聞きました。然し少くとも世の所謂政治家がどんな思想を持ち、國家に對してどういふ方針を抱いて居るかを窺ふには政談演說だけでも聞く自由を持ちたいと思ひます。政治が民衆のものとなつて行くと共に、女子のものともならなければならぬのは、自然の勢ひであつて、婦人の國家に對する完全な責任は、さうした曉、始めて充分に理解され、敎育されて行くのであると思はれます。やがて日本婦人が政事上の權利を得る第一歩として、せめて政談傍聽の自由なりとも得て、私共の生存を托すに國家といふ境遇を次第に住み心地よく改善して行きたいものであります。

□精神上の强國

「日本國民は世界の平和を心から疑はずに、やがてこれを完全に築き上げるよき働らき人と爲る事が出來ますか」と尋ねられた時、私共は言下に「もとより、喜んで」と答へ得る程に、强い確信を持ちたいものであります。右の頰を打たれた時、更らに左の頰を差向ける事の出來る人は、打つ者より幾倍の勇氣と、敵手を包擁する偉大な精神とを持つた者であります。假令戰ひを挑まうとする國があつても、向ふの劍を納めさせる程に、我が國家は精神上の强國となりたいものであります。この强い精神を提げて、更らに我が國民は世界の人と共に、神の國を此の世に臨らせる大事業に參加しなければなりませぬ。然るに我が國民にはこの叫びがなほ空虛な響きを與へるほど、其の精神生活は貧弱であります。殊に物價騰貴によつて、生活難の壓迫を受らつゝある中流以下の國民は、食の爲めに其の心身を疲らして居て、精神上の問題などに耳を藉す餘裕がないかの如く思ふものが多いでございませう。さりながら人心の荒むことは何より不經濟であります。人々の病氣其の他一家一國の不祥事も、多くは荒んだ心の產物であります。賴るべない貧しい一老媼さへ心に光明が來れば、忽ち不平は消えて、人の爲めの賢こき働らき手となり、從つて己のが生活を安らかに保つて行くことが出來るのであります。我が國民が各自、その心の扉を開いて、わが眞純な心を捧げて人の益を計らうとする時、我が愛は次第に育まれて、精神上の富者となり、從つてパン以外の糧に異常な力を得る事が出來ませう。これが富國强兵に代るべき今後の國力でもあり得るのであります。願ふは淸新の氣滿つるこの新年に於て、先づ人々の心の扉の開かれんことであります。(三四子)

□本誌は豫告の如く十二月廿七日及び一月三日發行の分を休刊して新年號の臨時發刊を致しました。

平和に明くるこの年の限りなきは喜びを聞えあげ讀者諸氏の御祝福を祈り上げます。

大正八年一月一日

婦人週報社

小橋三四子

外同人一同

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

平民主義の道德的意義

萬人に課せらるゝ重き義務

安倍能成

□近世の大哲學者たり大哲人たるカントに及したルソーの感化の甚大であつたことは、カントの傳記者の我々に證明する所である。何一つ飾のないカントの書齋の冷たい壁にかゝつて居たものは、彼の友人から送られたルソーの肖像ばかりであつた相である。ルソーの著述をばカントは殘らず知つて居た相である。ルソーが自然的教育を主張したあの『エミール』が出た時には、毎日毎日規則的な生活をして居て、その散歩の姿を見ればケーニヒスベルヒの時計臺よりも正確に時間が分るとまで言はれたカントも、その鐵の様な規則を破つて散歩もしないで、二三日ぶつとほしてこの書に讀み耽つたといふことは、カントの有名な逸話の一つになつて居る。ルソーはその『懺悔錄』にも現れて居る様に、人間の持つ弱點は大抵持つて居た様な人である。一方には意志が弱くて、センチメンタルで、見え坊でもあつた。しかし他方に於て事物の核心を直下に徹見する洞察力を持て居た、さうしてそれをやるに火の様な熱情を持てした人である。カントの生活は一生を通じて克己の生活、努力の生活であつた。彼は人間の弱點を知らない人ではなかつた、否寧ろそれを知り過ぎて居た位ではあつた。しかし彼は一切の人間の弱點を斷乎として排斥し、絕對に無條件に理性の聲に聽從することを以て道德の第一義とした人である。この一見して冷かな、靜かな、さうして嚴格な規則的なカントの書齋の壁に掛つて、彼の胸臆に生命の火を送つた人が、あの多感的な、不羈な、放縱なルソーの感情であつたことは、實に興味深きことである。

□カント自身もかういつて居る。「自分は性癖からいへば學究である。(中略)さうして何も知らぬ庶民を輕蔑して居た。しかしルソーは余の謬を正してくれた。かのすばらしい特權は消滅した、余は人を尊敬することを學んだ、」さうして又ルソーの事業の本質を道破して、「ルソーは人間の拵物たる雜多紛々の裏から何よりも先づ人間の深く隱れ

のどか　野原慶子筆

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

たる本性と、それに從ふによつてよく神意に惟ふことを得る樣な隱れた法則とを發見した」といつて居る。ルソーにとつて恐らくこれ位知己の言はあるまいと思ふ。

□

カントが善き意味に於ける平民主義者であつたことは、誰しも否定するものはない。今や民本主義、平民主義、民主主義等色々の詞に譯せられて居るデモクラシーといふ詞は、世界の流行語であつて又我國の流行語である。さうして我國今日の常識は動もすれば、官僚主義の横柄に對して、平民主義を腰の低い會社員風位に淺薄に解しようとする傾がある。さうしてデモクラチツクな自覺が、唯だに權利を與ふるに止まらず、むしろ重き義務を課するものであることを忘れがちの樣である。

□

平民主義の根據は人間の人間としての平等性にある。しかし人間は果して事實に於て平等であるか。賢愚、正邪、善惡、美醜の差別は人間界に於ける拒まれない事實である。無論人間は人間として悉く有限な存在である以上、又一面に於て動物的存在である以上、人間として通有な不完全や缺陷や弱所や醜點を有する。平民主義（思想上の）はこの通有な弱點に無關係であるとは言ひ得ないが、しかし平民主義の唱導せらるべき所以は、この通有た弱點や缺陷を基點として、この水準以上に出るものを悉く引下げてしまふことではない。平民主義の本領はカントがルソーを批評した詞にあつた樣に、人間の隱れた本性の平等、人間の守るべき法則の普遍性を顯彰して、この自覺に基づいて一樣に人間をして人間の本來あるべき所に赴かしめるにある。この故に平民主義の道德的主旨は人間のあるがまゝを徒らに肯定するに存しない、人間をしてそのあるべき所に赴かしめる所に、あるべき所に赴くべき義務を感じ、赴き得る信念を把ましめ、又ここに赴き得る設備と機會とを與へる所にあるのである。

□

希臘のソフィストは自ら知識の所有者であるといつた、さうして外の者を輕蔑した。ソクラテスは自ら無知なる者であるが智慧を愛する者だといつた。限られたる智者が知識を專有する間は萬人は知識を風馬牛の沙汰として晏如として居ることが出來る。しかし無知なる者も知識に對する愛を有し、知識を求める力を與へられた時に萬人には知識を求める義務が課せられたのである。彼等はもはや知識は我事にあらずといつて呑氣にしては居られなくなる。道德が敏感なる心情を有し、豐富なる素養を有する限られたる人（精神上の貴族）にしか達せられないとするならば、萬人は道德に對する權利の域外に立つて拱手して居てもかまはない。しかし人間が悉く理性的動物であり、さうして理性ある所必ず道德的法則の自覺がある（カントの說いた所は正にさうであつた）が故に、萬人は悉く道德的行爲に出づる權利を與へられたとするならば、ここに至つて萬人はもはや道德に對する義務を拒絕することは出來なくなる。この意味に於て道德上の平民主義は萬人をして徒手して道德家たるを得せしめる易行道ではなくて萬人に道德的たり得る理想を與へ、この理想に從つて血の出る樣な惡戰苦鬪を避くるを得ざらしめる難行道である。

□

今や世界は平民主義、民本主義の聲に、新たなる黎明を迎へんとするが如くである。しかし眞に世を善くする平民主義は上の如き自覺に立てる平民主義でなければならぬことを力說したい。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

其の足下には草が生えぬと稱へられる

門野夫人里代子の方

である。女中三人爺一人これらの家庭の中に在つて、己が手を下す事もあるまじきに、夫人は手づから庭の芝草刈りも植木の手入もされる。殆ど終日夫人の手の休まる時が無い。己が一家の幸福のためにのみ夫人の手が動くのではない。夫人の勞力は終始公益のために盡されて居る

春光　工藤まそ子筆

彼のクインメレーの針の會に於けるも日本婦人として夫人の働きは最たるものである。されば彼等が感謝の集まりの時も、夫人は日本婦人として最も上座へ据えられ歡待を吝まれなかつた

**

『戰爭中は自分の娯樂に關する稽古事などは控へなければならない』夫人は自分をから戒めた。戰爭の聲と倶に一切の娯樂的稽古は廢され、やがて、その時間と勞力とは、あらゆる慈善方面に馳せた。いかなる時も夫人の手に針が無い時はなかつた、編物の無い時はなかつた。西洋婦人の專ら營む慈善會でセルビヤの避難民の子等に着すべく、最も簡單にして廉なるものをと熟考のあげく、夫人は自ら市内の某デパートメントを訪れ、多くのニコ〳〵絣を仕入れた、これを篤志の裁縫學校の生徒の手に委ね、可愛い、筒袖の着物をいくつも作つて送つた。何といふ

**

『ミセス門野の足下には草が生えない』といふ小句さへ作られたそれ程寸時も無駄なく身を動かし、常に身も心も緊張した生活に浸つて居られる得難い婦人がある。それは大倉組の門野重九郎氏を夫とし、男爵目賀田種太郎氏を父とし、世の貴族として何不自由なく豐かなる榮えの中に置かれたる里代子夫人がそれである。夫人は若き頃夫君と共に英國に住はれた。賢こき父と母とにはぐゝまれたる玉の性は、此時更に磨かれて、純英國のレデーたる氣品をも備へられた。

**

夫人はたつた一人の令息の母

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

氣轉であらう、何といふ美擧であらう。

＊＊

夫人の此の種に於ける氣轉と美擧とは、常に家庭の中に繰り返されて居る。夫人は逗子の別莊を、夫君の下に働らく人々に一日の清遊を恣にさせやうとして、時々之れを提供することがある。其の時來遊さるゝ人々の家土産にさるべく、夫人が豫ねて心掛けて、女中達と共に逗子の海邊に打ち寄する小さき貝殼を拾ひ集め、小箱やレースの袋等に入れて數多く用意して置き、値安く人々に頒つのである。其の他土地の繪葉書を賣り、或は有志の人より其の日に得たる快樂の僅かなりとも、苦しき境遇に居る人々に分ち與へんとの念により多少に拘らぬ喜捨を寄附金箱に受け、貝殼、繪葉書の賣上高と共に、熊本の癩病院に送るを常として居られる。同院を經營するリデル嬢が外人の身にして、日本のしかも最も忌むべき癩患者のため一生を捧げて、その愛護に務めつゝ居ることは、夫人の常に口にせられ、折ある毎に同院援助を企てられて居る所以である。

＊

戰時中夫人は友人方と共に發起して、日を期して順次各夫人のお宅に集り、地中海方面にある日本海軍々人へ慰問としてメンネルの腹卷を作り、僅か二ヶ月間に二千三百枚も送られたのであつた。其の時に出來た裁ち屑が山をなしてあるに、夫人は思案の末、その廢物を利用して、さま〴〵のものを作られた。先づ第一に大きな屑は靴下の上に穿く袋に作り、暖きが上にも暖かきやうにと、間には綿と唐辛子とを入れ、出征軍人の爲めに送られた。第二の屑は綴ぎ合せて筒袖を作り、ネルのみゝなどの細きものは一緒に編んで老人の肩掩などにして、これ等はよにも哀な養老院のお婆さん達に送られた。最後の屑切にては體裁よきクッション（小蒲團）を作り、その中にはいよ〳〵物にならぬ屑を入れて仕舞ひ、これで全部殘らず用ひ盡した快さを喜びながら、その出來上つたクッションは慈惠院の病人が倚りかゝるものとして送られたのであつた。匿れたる處にこのゆかしき働らきを續けられる夫人の如きが數を增せば、わが國家はどんなに礎固く榮え行くことであらう。

宿痾の癒えた喜び

佐山鳴水

私に拾餘年間苦しい胃腸病、盲腸痙痛を患ひ、毎朝鼻血が出る、手足の痺れが起きまして、苦しみ續けました。そしてあらゆる療法を試みましたが、更に効果なく、常に鬱々として暮して居りました。然るにふと救命瓶療法が最近學界に研究されつゝある物理療法と同様の根底あるものゝ由を聞き、上京して飯田町なる救命瓶療法普及會中村松乃氏の治療を受けました。然るに三四回の後非常に快くなつて、鼻血は止まり、一ケ月も續けますと、胃腸も、腦の工合も、永年逢ふ事の出來なかつた快さになり、何となく身の内輕く天國にでも遊ぶやうなすが〳〵しい心地になりました。其の後此の療法の傳授を受けて郷里日光に歸り、日夜熱心に考究し、自己療法を續けました。處が意外にも驚くべき新發見を致しました。それは外ではありません、私は幼少から極度の近視眼で眼鏡を用ひて居りましたが、他の病氣の全快に伴つて、眼鏡なしに細字を讀むことが出來るやうになりました。餘りの嬉しさに今回中村先生に感謝の爲め、上京致しました序を以て、私の實驗を語り、もしこれが世の人の尊い人命を奪ふ危險を未然に防ぐ縁ともならば幸ひと廣く御知らせする次第であります。なほ私の母は老衰して、始終弱つて居りましたが私が熱心に母にも治療を試みた結果、近年にない元氣になつて越年いたしました。

七

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人問題の二源泉

人間としての權利要求と 勞働者としての權利要求

京都大學教授 河田嗣郎

口婦人問題の二つの意味

婦人問題、婦人運動と云ふ言葉には二つの意味がある。一は人間としての權利の要求であつて、他は勞働者としての權利の要求である。即ち女子が男子同樣社會に對して生存の權利を得やうと云ふ人權運動と、職業的勞働に對して男子同樣に機會均等、條件の緩和を要求する勞働運動と、此の二大方面がある事を忘れてはならぬ。即ち前者は敎育、政治等に關する文化の問題であつて、後者は職業的、經濟的のものであると云ふ截然たる區別が存するのである。而して婦人の人權運動は其の意味も運動其れ自身も範圍が頗る廣いので、常に知識階級、有產階級に依て對男子の問題として唱道されてゐるが、勞働運動の方は對資本家の問題として、男子勞働者と共通のものである。從つて往々知識階級の人が指導する事もあるけれども、運動其れ自身は勞働婦人に限つて居る。

口人權問題は啓蒙の結果

然しながら何れにしても、現今の社會組織を改めて婦人の權利を伸張しようと云ふ點から見れば、共通一致の點があるので、婦人選擧權運動に熱中する所などは、人權運動も勞働運動も、全く其の規を一にしてゐる。

さて、此の婦人問題、婦人勞働問題は、何に依て發したか。先づ人權運動の方から考へて見ると之は全く『啓蒙』の結果である。婦人に知識の芽が吹いて來た爲である。けれども、更に仔細に考へて見ると第一に女子の力に餘裕が出來た爲めである、生產狀況革新の結果である。第二に女子が澤山子供を產まなくともよくなつた爲である。機械力を應用して人間の力を節減してもよく、從つて人間の數を要しなくなつた結果である。今日の田舍にも猶見られる事であるが、機械の力に依つて仕事をしない所では、一家に子供の多いと云ふ事は天の惠みとなされてゐる。即ち勞力の代りに機械力が出てくると、人の多い事は何にもならなくなる。第三に家庭に於ける婦人の勞働は減少して來た。即ち市場へさへ出れば何でもあつて、自家自給の必要がなく、家庭生活と市場生產とは全然分離して了つた。斯くて婦人の力に餘裕が生ずるやうになれば、勢ひ學問をした思想家とか、實務家とか云ふものが出來て單に『性』の道具となるのみでは面白くなくなつて來る。何とか其の餘る力を社會的に使はうとなるのである。之が即ち一般婦人運動の起つて來る原因で、目的も手段も此の源泉から來るのである。而して一方では婦人の經濟的地位が大に之を助けて來る。

口勞働問題の起因

然らば婦人勞働問題の起因は何であるか。第一に婦人が勞働力を家庭外に使ふやうになつた爲である。之は前述の一般婦人運動と同一である。第二に所得を外に求め、自己又は自家の爲に雇傭勞働が必要になつて來た、是も重要な一原因である。尤も西洋のやうな個人主義の國家社會と日本のやうな家族主義の國家社會と自ら異る點があるけれども、餘力を以て所得を得んとする點は同一である。自家經濟が破壞されて企業經濟の世の中となつては、全然自己の爲

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

でなくとも、主人を助けて婦人も働くやうになつたのは事實である。第三に西洋では婦人の人口が男子よりも多く、結婚と云ふ事が困難である。其の結果、自分の職業と云ふものが必要である。家族制度なれば、家でも食はして吳れゝば、夫も助けて吳れる。處が結婚が出來難いとなれば、どうしても、自分の力で自分が働かねばならなくなる。之も重大な一原因である。英國では徐々ではあるが、然し確實不斷に、女子の人口が增加して來る。一九〇一年から一九一一年迄に人口千人中男子が四百八十三人なのに女子は五百十六人と云ふ事になつて來て居る。而して凡てを通じて結婚せる者が百人中五十一人であるのに、結婚しない者が三十九人からある。其の他は若い者又は寡婦である。殊に結婚者の一番多い卅五歲から四十五歲迄の女子中、未婚者が其の二割からあつて、四十五歲から五十五歲迄の未婚者が一割六分からある。之が英國の婦人勞働問題を大きくする主要なる原因である。

日本では、每年女子より男子の出生が多く、現に男子五〇、五四であるのに、女子は四九、四六である（大正三年の人口統計に依る）。其れ故、未婚者の數も少く、自ら働く必要もない。然し一家の所得を補ふ爲に、追々働く者も出來て來た。

□婦人勞働者の現況

進んで婦人勞働問題の實況を述べて見よう。英國では十五歲以上の婦人勞働者は、全勞働者の三五、五パーセンドであつて、

十五歲より二十歲迄　二三、九
二十歲より廿五歲迄　二一、五
廿五歲より卅五歲迄　二一、九

百人中、此の三種が最も多いのである。即ち彼の國の婦人勞働問題は即ち娘勞働問題なのである。我が國には、準據するに足る統計はないけれども、大正五年の工場勞働者五十七萬五千餘人中・男職工四五、二に對し、女工五四、八を示し、單に工場勞働者だけに就て見ても、男子より女子の勞働者が多いのである。然も最近十年間に女工は五割からの增加を來たし、男工職工の不均衡は、愈々以て著しくなつて來た。此の意味から云つて、我國婦人勞働問題の將來に注意すべきである。而して其の勞働の種類は如何と云ふに、染織業（纖維工業及び染物業）機械工業、化學工業、飲食物工業、雜工と分れて居り、就中全女工の大部分を占めてゐた染織業從業者が、追々と新規の工業に轉じて來て、大正四年には、

染織工業從事者…八、三
機械工業從事者…三、〇
化學工業……二一、五
飲食工業……〇、一
雜工……二〇、五

となつて居る。斯く女子の方は段々男子よりも多くなつて、職業の種類も廣く深く轉化しつゝある。

□婦人の勞働者の賃銀問題

次に婦人の勞賃問題であるが之は常に男女兩勞働者間の爭鬪の原因になるものである。元來婦人の勞賃の低い譯は、一般に女子が男子より劣つて居ると云ふ習慣から來て居るのであつて、學問的に考へたものではないやうである。尤も女子は勞働に熟練した頃に結婚して了ふ、從つて女子勞働と云へば娘時代の不熟練者のみが多い、結婚してから働く者には家事の繫累が多い。賃銀の安い爲めに、所得を充分にするには長時間働かねばならぬ。其の結果體力を劣惡ならしめる 之を補ふ爲には人格を捨て肉體を捨てゝ迄もさもしい生活の保障を得やうとする。之が由々敷道德上の大問題である。

□權利を伸張する爲には

經濟組織の發達した歐米の社會では、常に勞賃を中心として、團體運動が行はれて居る。其の結果婦人勞働組合の組織に關し色々の研究が積まれて居る。即

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ち知識階級や有産階級の指導を待つ迄もなく、男子と對等の組合を作つて、婦人勞働者自らの利益を保護しようと云ふのである。是迄あるものではミセス、パターソンの組合聯合會が最も大きいもので、各地の組合を支部として、本部には教育機關、娯樂の設備等が一切完備して居る。然し從來のものは、多くは普通の組合で唯職工其れ自身の爲めに設けられたものであるが、其の階級の爲めに、又特に不熟練な職工の爲に新しい組合組織が必要だと云ふ新説が勢力を得て來て居る。兎も角も、婦人勞働者の知識を高め、利己心、猜疑心を矯めて、共同一致の精神を强固にし、其の人格を向上せしめなければ、其の權利の伸張を期する事が困難である。

* * *

我が子寶（七）

十二人の子寶に榮ゆる永井一家

▲松の翠に色添へていや榮え行く子寶の、世にも愛たき一家がある。それは十二名の兄弟が最高學府を出で、殘らず世に時めくいさゝか珍しい永井家の一族である。『私は三番目で法科の方を卒て居ります、』十二名の一人、現鐵道院經理局長永井亨氏は、小石川原町の靜かなお住居で、追憶を語られた。『女が六人、男が六人都合一ダースですからね。家の婚禮だけでも十二回しなきやならないのです。女が皆學士に嫁し、男が皆學士になつたといふのも、別に學閥を作る譯ではなかつたのですが、段々其の方面に知己がふえて來てかう成つてきたのです。愛子といふ妹が三島彌太郎の弟に嫁ぎましたが、不幸にして死に別れ、今は鑛業家の日高靖といふ人に嫁して居ります。これだけが學士でないが、他は皆さうなんです……イヤ育つ時ですか、どうも騒ぎでしたよ。皆年齢は一つおき位なものですから、いたづらさかりが揃つて根岸の家は、一時障子や戸の毀れて居ない時はない程でした。父は十幾年か前に死にましたが、母は達者で、只今根岸の家に住つて居りますが、そこは皆留守なので、出て來た者が泊つたりする恰度宿屋の樣なものですね……』氏はかう云つて輕い調子で笑つた。

▲氏の兄君壯吉氏は工學士で、目下海軍の造船中監、直の令弟啓氏は法學士で第一銀行支店長、次の令弟繁氏は法學士で外務事務官兼大藏書記官、次の令弟敦氏は工學士住友總本店に、末弟誠氏は工學士の志望にて目下京都第三高等學校の學生である。氏の姉君夏子樣は平岡前樺太長官夫人、次女鐘子樣は磯崎造船大監夫人、三女は前記日高夫人、四女順子樣は横山遜信技師夫人、五女清子樣は田中關東都督事務官夫人、六女文子樣は渡邊醫學士夫人である。

末女渡邊醫學士夫人婚禮紀念寫眞

前列右より二番目高子刀自後列右より二番目永井亨氏三番目平岡前樺太長官下は亨氏の愛兒方

▽『時々兄弟の年齡はおろか名前さへ忘れてしまふ事があります。又これらの家々に生れる子供の數も覺えきれやしませんが、割合に少ない所もあります。私の處が七人で妹の鐘子の處と同數で一番多いのです。平岡には一人しかありませんし、ざつと計算すると卅四人位ですが、此の中には又生れかゝつて居るのも居ませうよ、なにしろ此通りですから、兄弟が皆寄るなんていふ事は殆ど無いことです。』

▲これらの立派な子寶を世に出した、父君は永井岩之丞と云ひ大審院判事であられた。高子刀自は松平大炊頭の令妹として、筋目正しい出である。兩親とゝ、永井玄蕃頭の養子で、かくも榮ある家のいしずえを築かれた事は、いく千代かけて めでたき限りである。

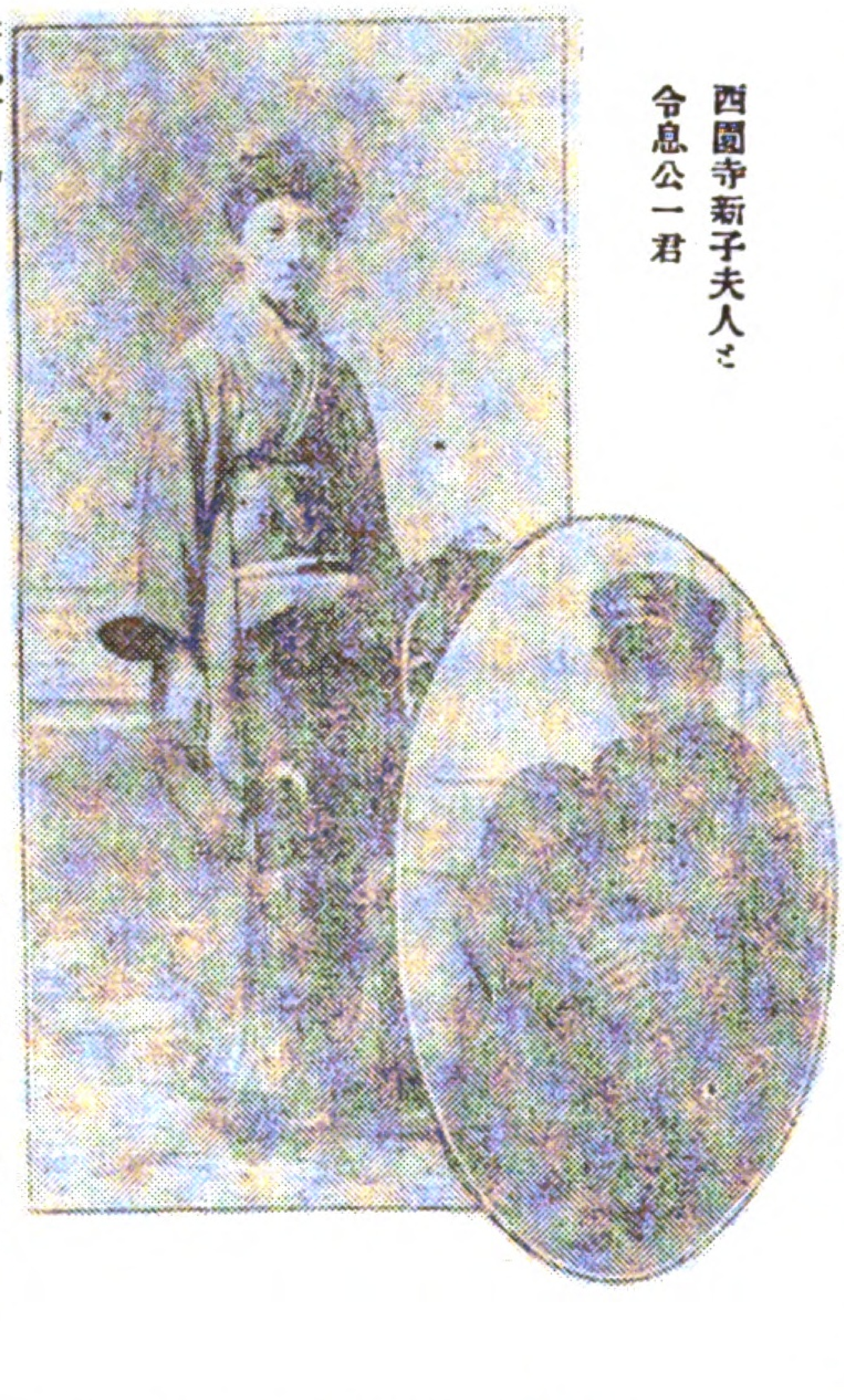
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ヴェルサイユにやがて咲く名花

父君に伴はるゝ西園寺新子夫人

***

まだ講和の聲を聞いて間もない頃であつた。菊の香の漂ふ西園寺八郎氏邸の應接間に、編物を手にせる新子夫人と相對座した記者は「講和大使にはお父様の呼び聲が高うございますが」と云うと、ほゝと笑まれながら「八郎が申すんですよ、あのお爺いさん、無事に行き着く事がむづかしいなどゝ。何しろ洋食を一日頂けば、お腹を壞すんですからね」記者は重ねて「お父様がお出ましのやうならば、あなたも非公式の隨員にお加はりになつては、達者な佛語をこんな時こそお使ひにならなければ」と申したものゝ、其後間もなく父君侯爵が講和大使の輝かしい任命を帶びられた節も、なほ新子夫人がその壯擧を企てられるとは思はなかつたのであつた。



西園寺新子夫人と令息公一君

***

過る廿一日の夕、母校日本女子大學に今し卒業生の團體なる櫻楓會が開かれて、數十の人の寄り合ふて居つたその席に、新子夫人が突然姿を現はされ「昨夜俄かに父と同行するやうに定まりましたので、お暇乞ひに上りました」と。記者はこの言葉を聞いて、思はず手を打つて心からその行を祝さずには居られなかつた。そして十幾年の昔まだ髮の毛を編んで長く後ろに垂れ、裾短かの洋服を着けた少女時代の新子様が、常に何物にか憧憬るゝやうの眼ざしをして、佛語の小説を讀み耽つて居られた樣子を思ひ浮べて、その憧憬のけふ現實になり行く事の人事ならず嬉しく思ふと共に、寄宿舍の窓に夢のやうな事を語り合つたその昔が、今更ら涙ぐましい迄になつかしく思ひ出さるゝのであつた。

***

「どんなにお嬉しいでせう」「八郎が一番嬉しい事を當てゝ見やうか、佛國へ行つて自由に何んでも欲しい本が手に入る事だらうと申します。……それは憧憬のない地でもありませんから……父が汽車が嫌らいなので、印度洋を廻つて參りますから、亞米利加を見られぬのが殘念です。」「お歸りに八郎樣とお二方で、亞米利加をお廻りになつては？」「どうもお伴が勝手な眞似も出來ませんから」と賑かに笑はれるのであつた。「折角の御旅行ですから、どうぞよく見ていらしつて下さい」「とこ

十一

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ろが生憎目が二つしかないんですもの。」となか〳〵受太刀がお上手である。「珍らしい御見聞を時々お洩らし下さいましな」「子供達に行く先々から繪葉書を送る約束をしましたから、そのお仲間に入れて置きませう。服装ですか？ 船中丈けは洋裝いたしますが、上陸後は一切日本服です」打てば響くやうな聰明な新子夫人がヴエルサイユの各國人の間に立ち交つて、あの美しい發音の佛語を以て、自由に應接する時に、どんなに日本婦人が賢く紹介さるゝ事であらうと今から忍ばれます。

＊＊

「ヴエルサイユとはどんな處でせう」と、他の日佛蘭西通の一友に尋ねた。友はヴエルサイユの宮殿の挿繪のある書物を開きながら、ヴエルサイユは人口六萬餘を數ふるのみのさして大きな都ではありませんが、セーヌ河とオワズ河との交叉點にある靜かに美しい都です。その宮殿は世界に比ひのない宏大なものと云はれて居りますから、各國の代表者を優に一堂に蒐めることが出來るのでございませう。宮殿內には繪畫彫刻等の世界の傑作を集めた博物舘もあります。その初めはルイ十四世が此處に都を興したので、ルイ十五世、十六世、十八世、チヤールス十世、近くはホッシユ將軍など、歷史上有名な人物も多く出て居ります」と。（エム子）

讀者から

上海から

安保キクノ子

此の度主人上海支店在勤の事となり去月廿四日當地に渡航致し候。棧橋に着くとうるさいほど、汚れた風をして人力車夫の集り來る事、物恐ろしくさへ思はれ候。何とか制裁の方法はなきかと思はれ候。それと今一つは日本婦人の服裝にて候。前が開けて、見苦しい事、袖の工合のだらしなき事、殊に外國人に比らべてわびしき感じ致し候。日本婦人も早くスカートのやうなものを用ひたいと思ひ居り候。何卒皆樣のお力により、一日も早く服裝の改良を致し度きものとぞんじ居候。

廣岡淺子刀自著

一週一信

三六版二百五十頁
定價金七十錢　郵稅八錢

「七十になる迄」の自叙傳外四十九篇の熱烈なる叫びを收む

廣岡刀自は人も知る如く富豪の女として生れ、嫁して一家の浮沈を双肩に擔つて奮然起つて事業界に身を投じ、幾多の曲折を經て、晩年遂に信仰生活に入りました。「七十になる迄」の自叙傳は其の間の消息を傳へて遺憾なきものであります。刀自の豐富な經驗は、信仰生活に入ると共に、教會、信徒に向つて、一種の識見を以て新らしい觀察を遂げました。「一週一信」は信仰上から人を恐れず熱烈な豫言者風の叫びを擧げたもので、言々肺腑を突いて出づるの槪があります。

發行所　東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地　婦人週報社　振替三一六六〇

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

喜谷實母散

萬の藏より子は寶！

身体を強健にしたいこて
可愛い子供が欲しいこて

神樣に祈願を込めるより

先づ第一に
喜谷の實母散を

御試し下さい、忽ち希が叶ふて御家庭の平和は永久に保障されます

定價表		送料
試用分	金拾錢	二錢
本法實母散壹貼	金拾五錢	二錢
同參貼	金四拾五錢	二錢
同五貼	金七拾錢	二錢
同七貼	金九拾五錢	四錢
同拾四貼	金壹圓八拾五錢	六錢
同一月分	金四圓	八錢

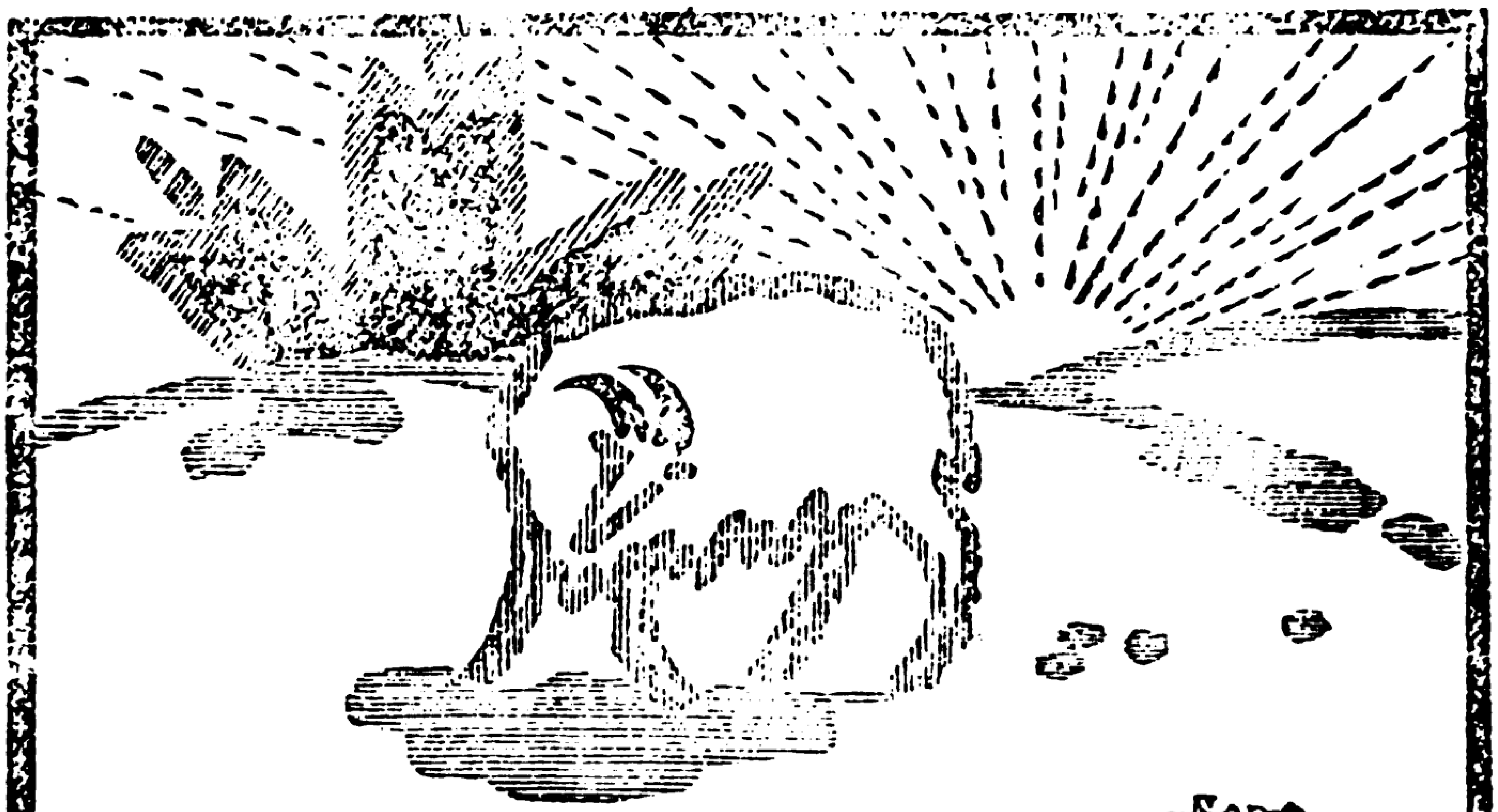
▲御求めの際は喜谷實母散と御指名を乞ふ

主治効能

子宮病、下腹痛み、逆上頭痛、血の道
足腰冷込、難産流産、白帶赤帶、氣ふさぎ
月經不順、こしけ、産前産後、經期腹痛

本舖
東京市京橋區中橋大鋸町
喜谷市郎右衛門
電話京橋 五五五番 五五六番
振替口座 二一五四番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA



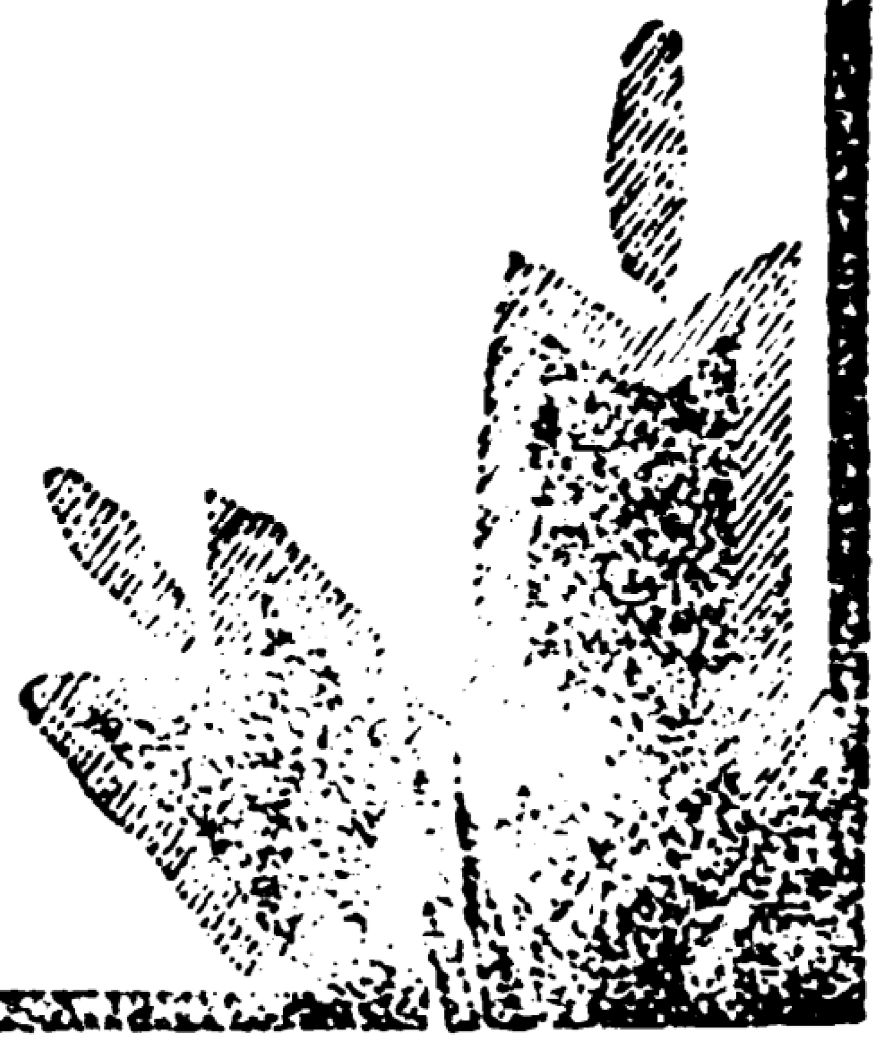
賀正

大正八年一月一日

松坂屋
いとう呉服店

東京上野廣小路

吉例により一月二日より八日まで
新年大賣出し相催し殊に本年は格別多額の
福引景品呈上仕候初春の御運試しかたぐ
賑々敷御來遊奉待上候



Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

酒といふ妖魔

全廢の前の仕事

斬雲

◉「お酒を召上つて碁を打つ」。日本の男の價値は酒と碁に盡きるのです。武陵桃源生活の惰力が依然として居ます。何をするにも一杯飲みながらといふ氣分です。議會にもブランデー演說など云ふのがあります、アルコールの勢を借りて、やつと國家の大事を論ずるのも變なものです。

◉世に卑しいもの酒飲みの如きはありません。下戸が菓子を食ふ事が如何にも卑しい事の様に言はれるが、白晝猿の様な面して臭い息を吹いて電車に入つて來て七ッ下りな目附きして居るなどは、口腹の爲めに、卑しいものゝ最上です。

◉夫れでも習慣は重寳なもので、酒を飲む事は人生の重大な事業であつて、單に酒を飲むといふ其事が豪い事なのです。「飲めるから話せる」といふのが上戸黨の標語です。あのへゞれけた處を活動寫眞にして見せられ、あの呂律の廻はらぬ文句を蓄音器に入れて聞かされたら、普通の神經を有つて居る人間は興が覺めて、將來は適度以上の酒を飲む事を止めるでせう。

◉ですが、酒位重寳なものは無いので、目を明いて夢を見る事が出來るのは酒の功德です。バーナード・ショーは例の馬泥棒といふ作物の中に「人間は酒を飲んで居さへすれば餘計な事を考へる必要もなく、惡事を働く必要もなく、無事な日を送れるものだ」といふ意味の警句を並べて居ます。

◉ある酒飲者は庭石とあだなされて居ます。夫は此男が酒を飲み始めたら、もう一歩も動かない宛然庭石の如く動かないといふ意味なのです。梯子酒などゝ騷ぐから失敗も演ずるが庭石流の酒飲みは滅多に過失を演じません。どうせ飲むならチビ〳〵と緩り飲んで面白い話をし、面白く歌ふといふのが一番好いのです。酒飲みは多藝に限ります。藝が出來ると、酒興を借つて藝を演ずるから、自然酒は從になつて、酒に飲まれる事も少なく一座の人々を喜ばせ、何處へ行つても歡迎されます。無藝な酒飲みは玉の盃底の拔けた樣な、無意味な飲み拔けたるに終ります。

◉貧乏したら禁酒する外はない樣です。貧乏して飲むと甚だしく卑しくなり、自制心が弱くなり、モウ貧乏谷から這ひ上がれず、木賃宿に窮死する事になります。酒癖が惡く人に迷惑を掛けるのは貧乏飲みに限る樣です。酒は貧乏と道伴れになると惡事を働きます。

酒全廢だの丸髷全廢だのといふ事は性急に唱道しても駄目の樣です。先づ人間の教育訓練に依つて、卑しい酒飲みの見苦しい事を深く心に銘せしめ、殊にも東洋豪傑式の酒興亂暴を慎む樣に教化する事です。昔から煙草を全廢しやうとして官憲の威力を用ゐた例や、國債償却の費用を作らんが爲めに、國民全體の煙草禁止などを運動した例もありますが、到底行はれなかつた處を見ると、酒の如き活動性を備へたものゝ全廢は直ぐ出來る事ではありません。

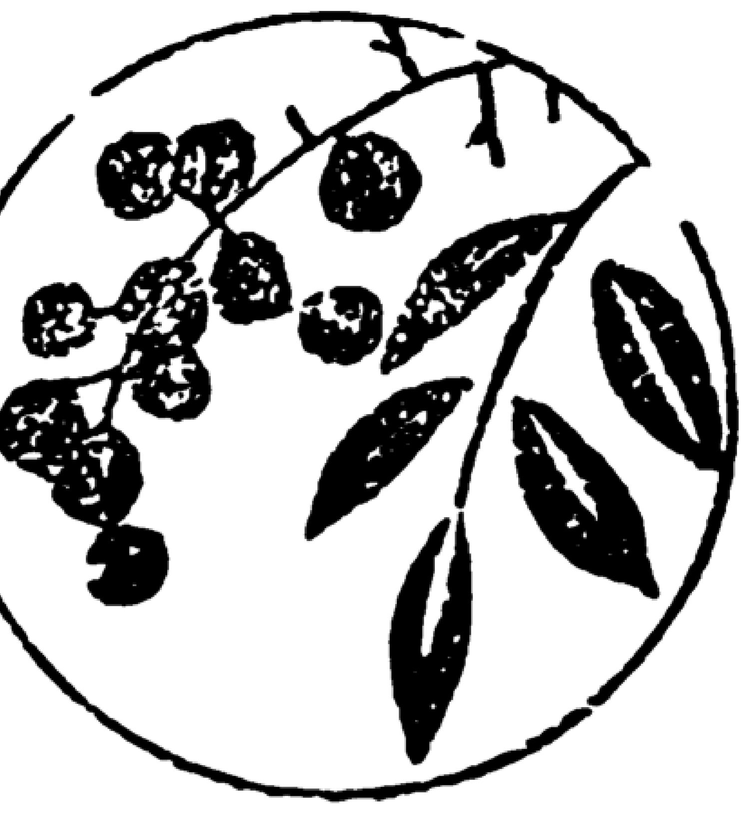
酒は愛嬌者であり、幇間者です。幇間者に財布を奪はるゝのは、心に締りがない愚物です。

酒といふ妖魔の試練に及第し得る自制力のある人間でなくては、大事は托されません。

＊　＊　＊　＊

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



身を以て導いた 昔の家庭教育

新井白石と其の父母

てい子

口自叙傳の一節

白石の自叙傳折たく柴の記に次のやうな序が認めてございます。

「……父にて在せし人の、其年七十五に成り給ひし時に傷寒を患ひて事切なんとするに、醫の來りて獨參湯をなむ勸む可きと云ふ也。よのつねに誡め給ひしは、年若き人は如何にもありなむ。齡傾きし身の、命の限ある事をも知らで藥の爲に呼吸苦き樣して終りぬるは惡し。あひかまへて心せよとのたまひしかば、此事如何あらんと、云ふ人ありしかど、疾病の急なるが見まゐらするも心苦しと云ふ程に、生姜の汁にあはせて勸めしにそれより呼吸出で給ひてつひに其病ひ癒えたまひたり。後に母にてありし人の、いかに此程は、人にそむき伏し給ふのみにて、また物のたまふ事もなかりしと問ひ申されしに、されば頭の痛む事殊に甚しく、我未だ人に苦しげなる色見せし事なかりしに日頃にかはれる事もありなむには然る可からず。又世の人熱に犯されて、言葉の過失多かるを見るにも、しかじ云ふとなからんにはと思ひしかば、さてこそありつれと答へ給ひき。これらの事にてもよのつねの事ども思ひはかるべし……」

誠に白石先生は斯う云ふ父君母君の訓陶を受けて彼丈の方にならせられました。

折焚く柴を御覧の方は御案内でも居らつしやいませうが、尚父君母君の性行がこと細かに認められてをりますが、必竟お兩親方とも此序の一節に示された物語に性格の全部は盡きて居ると存じられます。

口子の爲めの精神教育

天才と遺傳――人はよく斯う申しますが浙程痛切に其實例を見るとも亦稀では御座いますまいか。折焚く柴を讀めばすつかり分る事ですが、第一現時の家庭教育と考へ合はせて異なる點は――勿論此時代にあつては家庭教育なるもの丶名稱すら考へ及ばなかつたこと丶存じますが、――殆んど家庭教育の大切と云ふ事を知らなかつたとさへ思はれます。生活の爲に餘儀なくされてヾはありましたらうが父君の宮仕への多忙な爲め、それにもとより貧しい家に人となられたゝめ學問をさへ祿々仕込まれなかつたと申します。後年四書五經を獨學びせれたと云ひますから、殆んど其少年時代を通して然る可き學問の師につくなどは思ひも寄らなかつたとでせう字でも書かして置いたらどうにか成らうと云ふので無理やたらと手習ひ斗りさせられ、其日課を忠實に勉勵された事は有名な話となつて傳はつて居ります。

十二の時には君公の代筆をしたと申しますから其學び方の嚴しかつたともおほかた想像がつきます。たゞ、しかし流石に私共の有難い心掛けであると感ずる點は父母自身が子の精神教育を思ふて一言一行も疎かにしなかつた事で御座います。彼福女童貞テレジアの父が非常に癇癪持の惡癖があるのを自ら抑へて子供達に其惡癖を受つがせまいと心掛けた努力――親として是程尊い覺悟が御座いませうか。

口現今の家庭教育の缺陥

現今の社會では子供を學校に通はせ、家庭教師を家に抱へて迄子女の教育に腐心する父が、藝妓をつれて料理屋の軒をくゞ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

つたり、母親は母親で交際と云ふ名儀の下に來る日も來る日も着飾つて内を外に歩きまはつたり——それ故でも御座いませうが現今の子供達は兩親を敬ふ心を有ちません。兩親を敬はぬ心はやがて神を畏れぬ心では御座いますまいか。つまり親に權威がないからで、權威がないのは親の言行、其質を缺くからで御座いまう。物を學ばせる、藝を覺えさせる、それは上皮の着物で御座いませう。もつと大切な子供の靈魂をもり立てるとを考へなければ……。嚴重を缺く今の家庭も亦確かに著しく其子を害するものではあるまいかと存じられます。

口床しい兩親の心掛け

明治初年迄の家庭敎育は親と子が殆んど主從の關係で御座いました。勿論それには幾多の弊害があつたかは存じませんが、現今では全然其反對で御座います。そして最も親を敬し親の慈愛を解する子供は、却つて甘やかされた者のうちより、嚴しく育てられたもの丶方に御座います。何と云ふ皮肉で御座いませう。白石先生の御兩親の精神が直ちにそのお子の血となり靈魂となりあれ丈の確りした人物に立あがられたもとではあるまいかと思はれます。其子を見て親をしると申しますが、此兩親の床しい心掛方は、私共に無限の尊敬と愛慕の心を起させるもので御座います。

戰ひの境から

愛の境に

十年かゝつて悟つた一事

齋藤つたの

私は家を持つてから殆ど十年になります。夫は公共的の仕事に携つて居りますから、せめて家庭内は人様の模範と迄は參らぬとも、夫の仕事の强い後援となる和樂の充ちたものでありたいと願つて居りました。子供は男兒二人女兒二人を次々に與へられ、感謝すべき境遇でありながら、兎角私の心は波立ち勝ちでありました。

それは家族が非常に多數で、姑を始め、夫の弟妹三人あり、弟は敎育ざかりでありました。それ故夫の收入一途で、この全家族を滿足させて行くことは、實に困難な事でありました。主婦の立場としては、月末の支拂ひに差支へると知りつゝ、喜んで姑や弟妹の希望を滿たしてあげる事が出來ずに、時にはつらい事を忍んでも家計を守らうと務めたともありました。そうした度毎に若い私は遂理屈を云ひ張りたい樣な心地になり、それが嫁の身故に充分に云ひ切れぬといふ事が心にこだはつて、時にヒステリックな感情に走せることもありました。こんな時には一番心安い子供に當つたものと見えます。やう／＼物心のついて行く長男が何となく里子のやうになつて行くのを見た時、私は非常に悲みました。わが荒んだ心を省みて、自分の弱さから、子供にこの惡感化を及ぼしてはならないどうかしてこの心のこだはりを一掃したいと願ひ始めました。いろ／＼考へた末、自分がまだ若かつた、正しい事を眞一文字に翳して、眼の前に人を征服さしたいと思ふのが誤りであつたこれからは負けて最後に勝つ方針をとらなければならないと感じ始めました。その時から姑が無理を申しても、私の方で幾分包擁する事が出來るやうになり周圍の人の無理の註文をも、それ／＼調節して行くことが出來子供達をも滅多に叱らなくなりました。そして私の心の内の愛は日に／＼育つて行くやうになり、何となく心がのびやかになりました。若さの餘りの正直から失敗を招いて居る方もあらうと恥をも忍んでこの悟りをお話する次第であります。

十五

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

胃腸を丈夫にする 室内の運動
極めて簡易のもの

日本女子大學校教授　木内愛子

□健康は胃腸がもと

胃腸の丈夫の人は呼吸器も丈夫であり、且つあらゆる病氣に抵抗力が強いやうであります。正月はこの胃腸を害ひ易い時でありますから、殊にこれを丈夫にする運動を考へて見たいと思ひます。室内で家族打揃つて出來るものは、左に掲げるものがよろしからうと存じます。

□輪投げの遊戯

第一は輪投げであります丈け一尺二三寸の玩具屋にある輪投げは三十錢内外で求められます。疊一疊位隔いて、輪を投げますと、自然上體が曲折して、胃をよい工合に壓してはまた延ばす事になつて、食後三四十分後にすれば消化を助けます。輪が五つ位であれば一人が五回位續けて、幾つ入つたかを記して置き、競爭すると、興味も深くなります。一人ならば昨日と今日との成績を比らべても面白うございませう。

□簡易な體操

第二は簡易な體操です。先づ直立して手を前に垂れ、親指に親指とを組み合せて背骨は眞直ぐに頭を下げて其の手をみつめ、次第に手を左右に上げるに從つて首も眞直ぐに延ばし、踵の上る人は上げて、氣息を深く吸ひ、手を下ろす時、鳩窩から一度に氣息を吐き出すと共に大きく聲を出してもよいのです。これを四五回續けて致します。

次に手を腰にふせて置き兩手で胴を握るやうにし、上體を左に回轉してまた舊にかへし、同じく右に回して舊にかへし、三回宛、交る〱に致します。

三回目には手を前に垂れ、手首を交叉し、掌を合せて輕く握り合ひ、手を左右に開きながら、握り拳を拵らへて鳩窩で氣息を吸ひ、これを吐きながら、またもとに手を返します。これを三回斗り續けます。

四回目は手を兩側につけて垂らし、先づ右手を脇にすりながら上げて脇の下にて拳をつくります。この時は自然左手が下に下ります。今度は左手を同様上げてもとにかへし、各交代に三回斗り續けます。

五回目は障子に片手をつかまり、左右の膝を代る〱に直角に曲げ、度を重ぬるに從つて、早く續けます。これで一と通り終るのです。

お化粧問答

問　外へ出て寒い風に吹かれて來ますと皹が出來て困るのですが如何したらいゝでせうか。（仙臺　田村　はな）

答　皹の豫防法は、先づ皮膚を清潔にしておく事が第一ですから、常にクラブ洗粉を使ふことを怠たらないやうにし、外出の際には、寒い風の刺戟に對して皮膚を保護する爲に、クラブ美身クリームをよく擦り込んでおく事が肝要です。そして家に歸つたら直ぐにクラブ洗粉で埃や汚れを清潔に洗つて、クラブ美身ゼリーを塗つておくのです。クラブ美身ゼリーは皮膚に榮養を與へて肌理を細かにし肌を天鵞絨のやうに軟かにしますから皹を癒し荒れを防ぐには一番よく効く美身劑です。

問　學校の先生から歯のお話を承りましたが、歯磨に何を使へともおつしやいませんでした、記者様に伺ひます、何が一番宜しいのですか。（佐賀縣　千鶴子）

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

雜煮の後に さつぱりしたもの

東京女子割烹學校長　指原乙子

□鯖の源平巻

秋鯖寒鯖と申して、今が鯖は旨味しい時です。先づ鯖を三枚におろし、腹骨をとり、鹽で包む程強く鹽をして二時間計り經つたらこれを洗ひます。そして甘皮を剝ぎ（甘皮を剝ぐ爲めに、最初に鱗を取らずにおく）ふし下ろしから切り、一時間計り酢に漬けて置きます。その間に大根を一寸たつぷりに切り、薄く桂にむき鹽水に漬け、人參も大根と同じに切つて、桂にむき、鹽水につけます、軟かになつたら絞つて先づ大根をひろげ、人參をその上に重ね、酢につけた鯖を三分位に切り、二つ位入れ、ほうれん草か芹を一寸あしらつてくる／＼と巻きをしをかけて置きます。別に甘酢即ち酢五勺ならば水五勺をわり、砂糖十五匁たつぷり、鹽小匙一杯、醤油一滴を合せて、をしをして置いた鯖の源平巻を薄く切つてその上にこの甘酢をかけ、おろし山葵などを添えて出します。甘鹽ならば鮭にてもよく、鮭ならば人參を入れないでよろしいのです。

□數の子の旨味しい食べ方

數の子は毎日白水を取り換へて、幾日でも漬けて置き、よくふやけたのを奇麗に洗ひ上げ半日位水を切つて置きます。これを味淋五勺醤油二合と、鰹節唐辛子を少々入れて、二日位漬けて、取り出していただきますとお餅腹には何より旨味しいものです。

□杏子の甘煮

日本杏子の干したのならばよく洗つて水から茹で、湯を一度取り換へ、杏子一合に砂糖八十匁入れて、こと／＼と文火でれつとりするやうに煮て、瓶に入れて置きます。西洋杏子ならば茹でずに、味淋と砂糖を入れて文火で煮ます。杏子十個ならば味淋五勺、砂糖四十匁位の加減にすれば、可成り甘く煮えます。この場合は味淋で杏子をのばしますのですから、から／＼にならぬやう、汁がたつぷ[illegible]にはさく／＼するやうに煮上げるのです。

子供の知慧

□傑作中の傑作

春雄さんが滑稽な顔をなは滑稽にして、人を笑はせて居るのがをかしかつたので、小母さんが「傑作中の傑作だ」と獨言して笑ひこけると、弟の巖さん（七才）は「何に兄さんの事？」と小母さんに尋ねました。「さう」と云ふと巖さんは「春雄さんはれ、小母さんがけつちやく中のけつちやくだつて」「何？」「いたづら中のいたづらだつて云ふ事だよ」と巖さんの飛んだ説明に、春雄さんは小母さんの背中に飛びかゝつて來ました。

□技師とは？工學士とは？

衞さん（九才）は今届いた學士名簿を擴げて、母樣が何々技師工學士某と、父樣の處を讀みますと、「技師つて云ふのはさうから知つて居らあ。」と赤穗義士の歌を歌つて、「この義士でせう。けど、工學士つてどこが工學士だなあ」と家中を不審な目をして見回しました。衞さんの近所に煉瓦作りの立派な家があつて、あの家に工學士と始終聞いて居つたので、工學士とは家の建て方を云ふのだらうと思つてたのでせう。

□物價騰貴はいつ來るの

愛子ちやん（五才）は母樣に物價騰貴はいつ來るの？と、」尋ねます。物價騰貴をお祭りかなんぞと待つて居るのでせう。

答　齒磨に種々と品は澤山ありますけれど、品質の勝れた點といひ、香氣の快い點といひ、殊に殺菌消炎の効力があつて口臭口熱を防ぎ、齒を白くし口中を清淨にする點に於てクラブ齒磨より以上の品は無と信じます。

問　一番好い香のする白粉を敎へて頂戴。（日本橋區本町　まつ子）

答　香は人によつて多少お好みの異ふものですけれど、床しく高尚で何誰でも屹度お好きなのはクラブ白粉です。

問　私は冬になると毎年手に凍傷が出來ます、今年ももう出來て、むづ痒くてたまりません。簡單な手當を承りたし。（信州　山の女）

答　清潔を保つ爲に度々クラブ洗粉でよく洗つて、其上クラブ美身クリームを附けてせつせと摩擦して御覽なさい、何時しか癒つて了ひます。

質問は大阪市谷崎町中山太陽堂或は東京市京橋區鍛冶橋外中山太陽堂宛の事御住所御明記あらば直接御返事致します。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

古典的な春日のおん祭

―歳暮を前に長閑な光景―

佐久千代子

＊＊

お正月を前に扣へた暮の十七八日は、春日のおん祭りと申して、其の前景氣は大變なもの、暮の氣分は之れが濟んでからでなければ出ないやうでございます。正倉院をお庫と呼ぶ外に、此處では決してお祭りなどとは申さず、おん祭りと云ひ、小學校でも讀方には必ずおん宮と讀ませる事を見ても、古い都と云ふ感じが浮んで參ります。

＊＊

去る十七日は朝から烈しい雨で、十一時頃には大きな雪が風もない空から一直線に落ちて來て華氏四十度と云ふ骨を刺すやうな寒さでございました。近鄕近在から行列を見やうと集る人は、雨が邪魔して少ないとは聞いても、一の鳥居から、西側二丁斗り先きの、芝疊みの地に松の葉で葺かれた小社おん旅所迄、木柵を結ばれた邊りを、右往左往する人が、刻々に多くなりました。好奇心に驅られた私共も子供同道、寒さ凌ぎにそちこちと步きました。市の中央猿澤池の近傍にある興福寺に行つて見ますと、軒下で巫子の仕度も、行列に加はる準備の出來た美しい稚兒の姿も、皆寒さうに見えました。

＊＊

饑えと寒さを忍んで、待ちに待つた午後二時頃、一の鳥居から駿馬に跨つた競馬士二人勢ひよく走せ來ました。後から消防夫が火消し姿で飛び鍵を持ち、ポンプを引いて來ました。續いて紅白幾帖かの旗を持つた裝束を着けた人、長柄の傘さしかけられた馬上の巫子三人、馬に跨つた衣冠束帶の人々、矢張り馬上美しい稚兒二人、唐櫃擔つた仕丁姿の人々、荷前と申して稻の穗を棒に下げて二人宛で擔いた多くの人、風流傘さしかけられた貴人一人、鎧冑姿の騎士二人、野太刀といふ長さ二間もあらうと思はれる刀持つた幾人かの人、雉刀捧げて行く小さき人々、弓持つた多くの人、かうした行列が通りました。少し途切れて金棒引いた裃の二人を先導に、多くの鎗振りと黑塗りの挾箱を擔つた澤山の人が、お籠の大名を中にして面白い掛け聲、足取り、手振りの三拍子揃へて屢々擔ぎかへながら徐步て來ました。この後には挾箱の朱塗り丈けが違つたもので、やはり前同樣の行列が雨に濡れながら靜かな觀客の前を過ぎて行きました。行列總人數百人餘と聞きました。冠も裝束も笠も、さしかけ傘も、持ち物一切、昔の物が殘つて居るのださうですし、二列になつた大名行列の鎗振り奴は、右側と左側で、帶の結び方が違つて居るなども、餘程歷史上の參考になる事であらうと思はれました。

十八

行列が濟んだ後宮司が出仕して、神前に祭事が行はれ、夜になつては春日式神樂、東遊（今の盆踊りのもと）田樂舞、細男舞、舞樂、猿樂（支那から轉化した樂）翁舞などいふ古樂があつて、大變賑かであつたと申しますが、寒さにめげて行かれなかつた事は殘念でした。

＊＊

明くる十八日は後宴の御能があると云ふので、午後に行つて見ました。からりと晴れた空に觀衆は昨日にも增して多く詰めかけました。土地の謠曲に堪能な人も、此の晴れの舞臺に上る爲めには一入腕が磨かれるのださうでございます。夜に入つては篝火を焚いて、殊に雅びやかであつたと申します。謠曲は元々春日神社に附屬した音樂で、奈良から起つたものが足利時代に完成され、種々の流派に分れて當時の謠曲になり、一方又淨瑠璃にもなつたと云ふ事です。

こんな古典的な行列を見る他方、觀衆の銀鎖りや腕時計、金の指環がいかにも時代錯誤の感じを起さぬでもありませんでしたが、兎に角奈良でなくては出來ない年中行事の一つであると面白く見られました。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

アリスの冒險

(九)

悠子

集つてきたものを見渡しますと、どれも〱可笑しな様子をした鳥や獣ばかりでした。みんなぐつしより濡れて氣持惡さうでした。そしてお互に身體を乾かすにはどうしたらいゝだらうと話しあつて居りました。アリスもその仲間入をして、ずつと前からのお知り合のやうな氣持で話をしました。その内にアリスの考へてゐる事と、鸚鵡の云ふことゝが合はないで、少し云ひ爭つてゐましたが、鸚鵡は氣むづかしい顔をして「私はお孃さんより年が多いから、何でもよく知つてゐる筈です」と申しました。

けれどもアリスは一體鸚鵡がいくつなのか知りませんので、ほんとに何でも自分よりよく知つてゐるかどうか分るものぢやないと思つてゐました。

暫く二人がむつとしてゐましたが、やがてさつきの鼠が重みのある調子で、

「みなさんまアお坐りなさい、そして私のいふ事をお聞きなさい。私が直にみなさんの身體を乾かしてあげますから。」

そこでみんなは鼠を眞中にして、輪のやうに丸くなつて坐りました。

アリスはぢつと鼠の方を見てゐましたが、早く身體を乾かさなければ風邪を引いてしまふかと思つてゐました。やがてのことに鼠は「エヘン」と咳ばらひをしました。

「みなさんよろしうございますか」。かう前置きをして、鼠はやがて長々と昔のお話を始めました。すると鸚鵡は「うゝゝゝ」とふるへながら唸るやうな聲を出しました。鼠は一寸いやな顔をして

「何かおつしやいましたか」と尋ねました。

「いゝえ何にも」と鸚鵡が少しおぢ〱しながら答へますと、鼠は又得意になつて話しつゞけ出しました。そして暫くしてからアリスの方を見て「如何ですか」と聞きました。

「さつきのまんまに濡れてゐます。ちつとも乾きません」とアリスは情ない顔付をして申しました。するとこの時大鴨が立つて云ひますには

「この場合集りを閉會にしたら如何ですか。速刻とりかゝらねばならぬ事柄を控へて居る矢先ですから」と大變むづかしい言葉を使つて申しました。

少さな鷲はこれを聞いて、

「そんなむづかしい言葉でおつしやつては、私共にはわかりません。きつとあなたにもよくわかつていらつしやらないでせう」

と申しました。

「私の云ひ度い事といふのはかうなんです。何か競走遊戯をして、とにかく私共の身體を乾かしては如何ですかといふ事なのですが」「どんな競走をなさうつていふのですか」とアリスが尋ねました。

「さうですね、一度やつてみると一番分り易いんですけれど。」かういひながら大鴨は競走遊戯の仕方を説明しはじめました。

* * * *

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

椿の落ちる音（上）

權藤誠子

宵ながらもう眞夜中のやうに静であつた。道の折れ曲る處まで長く續いた塀、その塀の上からは、こんもりした木立が、往來の方へ空をおほひかぶせるやうに茂つてゐた、若葉のほの白い息が、其處となく夜の空氣をひたしてゐて、春らしい、甘い花の香も、何處からとなく通つて來る。

二人の足音は、くつきりと澄んで聞えた。自分自身の影を踏むのすら、何となく不思議な感じがするやうな、何かに心をそゝられるやうな心持は、すゑ子の胸を輕く浪たゝせた。

すゑ子は自分とすれ〳〵に歩いてゆく秀胤の横顔をジッと見上げた。彼れは鼠がかつた着物の上から、黒いまごろもといふのを被つてゐた。そして深い奇妙な形の、僧侶らしい帽子が、彼れの若さを抑へるやうにして頭にあつた。

寺の長男に生れた彼れが、斯う僧形になると云ふことは、初めからきまつた事であつたが、今、目のあたり斯うした、全く社會からかけ離れてゐるやうな姿を見ると、憐みと嘲りとの相半ばしたやうな、それでふしぎに涙ぐましいやうな思ひが、すゑ子の胸に起るのであつた。

彼れの姉がすゑ子の叔父の妻であるところから、二人は稚い時から極く親しくして暮したものである。彼れが東洋大學に入るために東京に來たばかりの頃は、すゑ子はよく京訛をまねて、笑つたものである。それが三年たち四年たちした。彼れが彼女の心に、何一つこれといふ深いものは殘さなかつたけれども、こだはりのないあつさりした親しい交際を續けて來たのであつた。

すゑ子の心には、今二つの姿が映つた。小倉袴で、角帽をかぶつた彼れと、今自分の側を歩いてゐる彼れと――すゑ子は斯うした二つの姿を見較べることが妙に苦しかつた。何となくふけたやうな處のある人ではあつたけれども、二年前までは、彼れは若い學生であつた。額に若々しい汗を滲ませて、バットを手にしてゐた事もあつた。それが今月日より以上、若さと、活氣とを失つてゐる。みじめに見ゆるほど、暗い顔をして、瞳の色などどんよりとしてゐた。それは法衣のせい？とばかりは、すゑ子には思へなかつた。

「いつかもこんな晩でしたつけねえ」すゑ子は星までも烟るやうな空を見上げて云つた。丁度二人はN公爵の邸について左へせまい暗い坂を下かけてゐた。

「さうどしたなア」秀胤は抑揚の少ない調子で半ば嘆息するやうに答へた。

それは二年前の今頃であつた。彼れが大學を卒業して、京都に歸るまへに、すゑ子の家へ暇乞ひに來た時の事であつた。皆一緒に晩の御飯をすましたあと、兄や嫂や皆して、庭に椅子を持ち出して、話したのである。其處へ丁度客があつて、兄と嫂が内へ入つて行つたので、其處には唯二人きりになつてゐた。

――その夜の事は、不思議なほどすゑ子の胸に蘇つて來た。――淡い月光が若葉の間からもれてゐた。空氣は何とも云へぬ甘い花の香をたゝへてゐた。

椅子にかけるかと思ふと又立ち上つては、木の間を歩き廻つたりしてゐた。秀胤は何か話じたさうにして、何んにもこれと

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

云ふ事も云はずにしまつた。——その時には彼女は實際何んにも氣にとめなかつたのであるが、——風もないのに、ポロリと落ちて來た木蓮の花の、厚い花びらを拾つて、彼れは裏返して見たり、指先でいぢつて見たりしてゐたが、プイと二つに引さいて、たゝきつけるやうに土にすてたのであつた。

今まではついぞ思ひ出しもしなかつた。むしろ忘れてゐたやうな、こんな細かい身振りまでが、妙にハッキリとしかも何かの暗示のやうにすゑ子の目に浮んで來た。

「どうして變な事ばかり思ひ出すんだらう？」すゑ子の心は妙に動搖した。あたりがヒッソリしたせいか、彼れの息さへも騒ぎやすい彼女の鼓動に觸れるのであつた。

「すゑ子さん、桃園さんへは始終おいきやすか？」秀胤はやつと話題を見つけたと云つた風に問ふて見た。

「イヽエ、ほんの時たましか……」すゑ子は顔をあげて答へた。「でも、今日あなたにお目に掛らうとは思ひませんでしたわ。此方にゐらしつた事も知りませんものから、ほんとにビックリして……」

今日は長く患つてゐた桃園子爵夫人の快氣祝であつた。茶の心得のあるすゑ子は手傳ひかた〴〵招かれてゐたので、思はず二人は出合つたのである。

「貴女はちつとも變りませんな」秀胤は少しうつむけたすゑ子のゑりあしを覗きこむやうにして云つた。すゑ子は默つて淋しく笑つた。二年と云へばあまり長い月日でもない、けれどもすゑ子は變らないと云た人を、笑ひたいやうな氣がした。又自分を省みては、泣きたいやうな氣がした。同時に今迄、感じてゐた不思議な動搖は静かに落ついて來た。二年の間に秀胤はなる程ズッと境遇を變へてゐた。第一彼れは得道した、それから妻を迎へた、そして子供の父となつた。間もなく妻を離別した。——すゑ子は彼れのやつれた顔に、も一度目をむけた。

福引のかず〳〵

（前號のつゞき）

卅八、八方美人—どこへでも付く。（糊一瓶）
卅九、鶯泣かせた事もある＝昔は奇麗な梅の花。（梅干）
四　十、春の曙—寢心地がよい。（空氣枕）
四十一、老人のはち合せ—白髮瘤。（白髮昆布）
四十二、鐵砲玉のおしるこ—齒が利くまい。（菓香九枚）
四十三、國會議員＝選んで上げらるゝ。（上等てんぷら）
四十四、洋行—西洋の旅（靴下）
四十五、福引く方は誰＝私。（綿櫛）
四十六、良教師の採點＝甘い樣で辛い。（生薑と砂糖）
四十七、六ヶ敷問題＝解きにくい。（もつれ糸）
四十八、破れ靴—はくまい。（白米）
四十九、氣轉のきく才子—痒い處へ手が届く。（孫の手）
五　十、諾冊の二尊＝日本の神。（日本紙）
五十一、勝負の付かぬ相撲＝水を入れる（水入れ）
五十二、馬鹿者は—使ひやうで切れる。（鋏）
五十三、君を今回の幹事に＝推選。（水仙）
五十四、放蕩息子への意見＝きゝめがない。（糠に釘）
五十五、連戰連捷—かちかち山。（お伽話一冊）

婦人の 仕事に好適せる趣味と實益ある 家庭的産業

各種小鳥 鶉 乳用 蜜蜂 食用 山羊 種鶏種卵 家兎 七面鳥 分讓

□詳細目錄往復葉書にて申込次第進呈　東京目黑　白明園

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□皇后宮より御下賜　皇后陛下には曩に大森大夫を市内慈善救濟事業視察に御差遣相成りました結果廿三日左記の如く御下賜金の御沙汰がありました：

▲金一千圓瀧野川學園へ▲金二百圓双葉幼稚園へ▲金三百圓東京育成院へ▲金二百圓宛靈岸島、鮫ヶ橋兩小學校へ

▲金一封宛　鮫ヶ橋小學校長、萬年小學校長、靈岸島小學校長、玉姫小學校長、育成園主、双葉幼稚園職員一同、濟生會出張診療女醫

▲反物七十六反　日本赤十字社病院入院施療患者へ

▲反物百廿六反　慈惠會病院

▲同　二百十反　濟生會病院

▲同　九十二反　福田會孤兒園孤兒へ

右何れも裏地裁縫料付

□東伏見宮米國御出發　重要なる御使命を果させたる東伏見宮殿下にはサイベリヤ丸にて廿一日桑港を御出發御歸朝の途にあらせらる。

◉西園寺使節の出發期　興津に靜養しつゝある講和使節西園寺侯は、愈々一月十四日神戸出帆の丹波丸にて海路渡佛する事に決し、令嗣八郎氏夫妻も隨行する事に決定しました。聰明なる新子夫人が巴里の社交界に日本婦人を代表するの日も遠くはありません。

◉西園寺侯に大勳位　講和會議特使西園寺侯は、廿一日大勳位に叙せられ菊花大綬章を授けられました。同侯は二十四日興津より上京し、廿五日參内御禮を言上しました。

◉第四十一議會開く　第四十一帝國議會は十二月廿五日東京に召集され、兩院の成立を見ました。

◉米大統領の五論點　ウィルソン大統領は公正にして恒久的なる平和の爲全力を集中すべく左記の五箇の重要なる論點を主張するであらうと外電は報じました。

第一、國際聯盟を講和條約の一部とする若し然らざれば米國は同條約より脱すべし。

第二、海洋の自由は米國をして巨大なる海軍を維持することを要せしめず。

第三、獨逸よりの償金要求は公正なる基礎に據るを要す。

第四、講和豫備條件は機密を守るべきも最後に到達せる結論は公然發表すべし。

第五、斯く最終條約に調印したる諸國委員は新世界を代表するものと見るべく各特別國民の代表として會議に參列せるものとなすべからず該代表者の團體は今後世界に於ける最高權威たるべし。

◉獨逸の現狀　獨逸政府とリープクネヒト一派の反目は愈々加り、政府側は過激派にして勢增大せば聯合軍に對し伯林の占領を乞ふべしと云ひます。一月一日を革命記念日とし、全國の「歡樂日」擧行の計畫もある由。和蘭にある前皇后は心臟病にて重態とも傳へられます。

◉前獨帝の引渡決議　獨逸政府は久しきに亙る議論の末、獨逸は聯合國より如何なる要求にも反對するの力なく、反對せんとせざるべき事、及び前獨帝は聯合國に引渡して審問を受けしむべき事を決議したと傳へられます。

◉葡國大統領暗殺　十五日リスボン發ロイテル電報、ポルトガル大統領ピエス氏は、オポルドに赴かんとして夜半停車場に向ふ途中、暗殺さる。犯人はジヨセフ、ロドリネズ、テアロと稱し、商用にて旅行せるもので直に逮捕されました。

◉支那の新首相　錢能訓は廿日正式國務總理に任命されました。南北和議に就ては北方の代表者十名廿九日南下するに決しました。

◉黎明會の新運動　今井嘉幸、新渡戸稻造、渡邊鐵藏、吉野作造、左右田喜一郎、福田德三、姉崎正治、三宅雄二郎の八博士を初め、同志十九名は黎明會を組織し、左の三大綱領に依り社會的新運動を起す。毎月一回講演會を開く由です。

一、日本の國本を學理的に闡明し、世界人文の發達に於ける我國の使命を發揮すること。

二、世界の大勢に逆行する危險なる頑冥思想を撲滅すること

三、戰後世界の新趨勢に順應して國民生活の安固充實を促進すること。

◉原田總長留任　紛擾中なりし同志社大學總長原田助氏の辭表提出に就き、十二月十九日理事會を開き再考を求むる爲辭表は總長に返戻されました。總長は熟考の上進退を決する事となりましたが五百の在校生は同日雨中大會を開き總長擁護を叫び理事會の會議を監視しました。

◉婦人勞働問題研究報告　十二月廿一日午後一時半から早稻田大學に開催された社會政策學會十二回大會に於て、婦人勞働問題に關して、京都大學教授河田嗣郎氏は一般論を、慶大教授阿部秀助氏は歐米の同問題を、東大助教授森戸辰男氏は我國に於ける同問題の研究を報告しました。

◉兒童に學校を開放　神田區では廿三日區會に於て年末年始に於ける家庭及び市内の混雜を避くる爲、冬休中區内小學校中十二校を開放して、兒童や子守等の遊び場に充つる事になりました。

◉中島力造博士逝く　我が倫理學の權威東大文科古參教授文學博士中島力造氏は、流行性感冒より肺炎に罹り、十二月二十一日代々木の自邸に逝去されました。享年六十一。

◉伊達女史御用取扱を辭す　北白川宮成久王妃房子内親王殿下御用取扱

伊達閑子女史には病氣のため辭任を申出でました。女史は松浦厚伯の令妹であります。

◉東京米騷動の判決　東京米騷動事件被告二百七十名に對する判決は廿日東京地方裁判所にて言渡されましたが無罪は一人もなく放火未遂の金子太吉の懲役十五年を筆頭に五年一名、四年一名、三年名、二年半一名、一年半三名等で罰金百三十九名。

◉九管瀆職控訴判決　元鐵道院參事官宇佐美寛郎氏等に係る九州鐵道管理局瀆職事件控訴公判々決は十八日長崎控訴院にて言渡され、宇佐美氏は判決無罪を取消し、懲役五ヶ月に處せられましたが直に上告しました。

◉女教員のストライキ　佐賀市私立成美女學校教員十二名は十二月十六日同盟能業を爲し十七日連袂辭職しました。原因は現校長西村健三氏が暗中飛躍をして、前校長江頭䔍三郎氏を追ふたのに不滿を抱いたのでありますと。

◉大町に又地震　曩に震災ありたる長野縣大町にて二十一日午後七時五十分強震あり、棚上の物品轉落し壁も崩落し住民は戸外に避難しました。

◉抱月氏の遺族へ六千五百圓　松井須摩子氏に十三日故抱月氏の遺族に對し六千五百圓を贈りました。同氏一派の興業は今後松竹合社が引受ける事になりました。

◉公設歳の市開く　廿一日より東京日用品市場協會の歳の市が六ヶ所の公設市場豫定地で開かれました。

◉女子青年會の西比利亞慰問隊　二十七日夜女子青年會の國井綾子、ミス・ガンターの兩女史は東京驛出發、隊れての計畫通り雪深き浦鹽に邦人を慰め、外國の避難民を救はんものと出發されました。兩女史の滯在は約半歳の豫定であるとの事です。

◉理學士牧田女史の結婚　牧田女史(三八)は豫れて噂のありし如く、洋畫家金山平三氏(三四)と婚約成り、新年匆々擧式の由であります。金山氏は昨年の文展に「夏の内海」を出品して、特選の榮譽を擔ふた人で、大正五年迄、佛國を中心に諸國を歷遊した人であるとの事です。

編輯室から

▲平和の新年を迎へ、心よりのお喜びを申し、併せて皆様の御祝福を祈ります。

年頭に起つて今年こそもつと勉強もし意味深きものにしたいと、いつもの事ながら新らしい心で願つて居ります。▲年末に際し、皆様から寄せられた厚き志の數々は、身にしみて有難く、過分の知己を得る本誌の幸を思はずには居られません。

▲この號に「椿の落ちる音」を書かれた權藤誠子さんは第一高等女學校の出身で、久しく島崎藤村氏の門下に學ばれた方であります。この後も良い作を折々寄せて下さる事となりませう。▲年の暮れに積んだ雪は、まだあちこちに白い影を殘して寒げに見ゆる中にも、例の硝子戸越しの編輯室には、鉢の福壽草が匂ひやかに咲いてのどかな心地を誘ひます。

人事相談所

本所は婦人週報社の附屬事業として、絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査等の御依頼に應じ親切と誠實を以て其の任に當ります。但し依頼者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。御相談の筋は成べく簡明に書面にてお申越し下さい。木曜一面會の必要あるお方は、萬午後零時から四時迄の間にお出で下さい。

東京牛込區市谷田町二丁目十七番地婦人週報社内

人事相談所

電話番町四五六六番

婦人週報
(毎週金曜發行)

定價表

△壹部	金五錢五厘(郵税共)
△一ヶ月(四部又は五部)	金廿二錢
△三ヶ月分	金六拾六錢
△半年分	金壹圓廿錢
△一ヶ年分	金貳圓四十錢
△外國一年分	金參圓廿錢

廣告料

御照會次第詳細御回答申上げます

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割増の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六

化粧いらず

化粧水や白粉の代用をする。着物の襟を汚さず、肌のアブラを取り肉血色を好くす。白粉のノリノビ好く決してムラ付きになりません。化粧具として決して他に見る事の出來ぬ重寶なものです。

定價壹個金壹圓五拾錢

東京府下、戸塚
富士洋行化粧品部
振替東京三京五九五番

初春のおん壽
芽出度申納候

新年御贈答用
新年模様
半ゑり
帶揚げ類
松の内粗景呈上

化粧水や白粉の代用をする即席化粧具
「化粧いらず」を發賣仕候

本店　新橋竹川町停留所前
電新橋貳〇貳七
支店　神田小川町通
電本局九五二

ゑり治

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

植物ミルクフード

△牛乳や玉子に優る經濟的な新食物

△風味も快く手輕に用ひられるミルクフード

大	廿五匁分	五十錢
小	十二匁分	三十錢
送料	内地一個	八錢
大小	朝、支	三十錢
さし	臺、樺	二十錢

牛乳にまさる

植物ミルクフードは、植物性の乳粉で、お湯さへあれば直ぐできます。衛生試驗所の分析で牛乳よりも滋養分あることは明白、しかも値段は牛乳が一合五錢ならば、之れは二錢に當る。臭氣もなく、どんな牛乳嫌の人にでも好まれます。

産婦や病人に

植物ミルクフードをお勧めします。皇后陛下や宮家の御用を承る産婆の岩崎直子さんも産婦にすゝめてをられます。胃腸病者に効のあることは著しく、ことに肺病患者の滋養料として此の上もなく高田博士の南湖院では始終用ひてをられます。

來客に用ひて

植物ミルクフードはお茶やコーヒーの代りとなります。淡い甘味の何とも言へぬ快さ、ある奥様はフライの料理に玉子の代用として用ひて、かへつて美味しい料理が安く出來たと申されました。お辨當の代りとしてもよろしいでせう。

發賣元 東京市麴町區内幸町一丁目 榮進舍代理部 電話新橋一二七番 振替口座東京三五〇九〇番

特約店 東京銀座 株式會社明治屋

婦人週報代理部へ御注文になれば直ぐお送りいたします。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕（但祭日及日曜の外）
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰岡兩副長は目下當院に在勤
東京麴町區三番町卅番地（市ヶ谷見附內）
電話番町 六二一番 五二六番
東洋內科醫院
院長 醫學博士 **高田畊安**

電話ちがさき二番
南湖院
神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場中里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎朝（但祭日及日曜及土曜の外）

大黑天印
赤 白
宮崎葡萄液
宮崎葡萄液ハ「アルコール」分を含マズ最モ滋養ニ富ミ上戶ニヨク下戶ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

宮內省御用達
大小數種化粧箱
商品切手調進仕候
東京市日本橋區通旅籠町
發賣元 **甲斐產商店**
電話浪花八七〇、八七一

◎內　科◎小兒科
宅診午前　往診午後
藤井診療所
藤井かう子
本郷區彌生町二番地ハノ三十三號
（電車高等學校前下車）
電話小石川一六四六（呼出し）

耳鼻咽喉科專門
大野醫院
（入院隨時）
院長 耳鼻咽喉科 大野喜伊次
東京京橋區新肴町二番地
電話京橋一〇三五

◎產婦人科◎小兒科
宅診午前　往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 **吉岡彌生**
東京市麴町區飯田町四丁目卅一番地
東京至誠病院
電話番町二二五七

家庭衞生講習會

一、目的　家庭に必要なる衞生及衞生マッサージを敎授す。
一、場所　赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部內。
一、期間　自每月十六日至翌月十五日水金午後二時より四時迄。
一、講習科　金十圓也前納の事。
一、人員　十名を以て定員とす。（希望者五名以上に達すれば開始す）
一、證書　講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典　講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催　婦人矯風會本部。
一、講習主任　醫師藤井孝。

右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

產婦人科
小兒科
東京府內藤新宿番衆町卅一番地
井出茂代
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院
○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電話京橋一二三一番）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

新學期生徒募集

○文學科新設

來る一月十六日より文學科を新設し文學思想問題の講座を開く、擔任講師宮田修氏

▲一週二回午后三時半より（但し該學科は英文教科書を用ふ）

○語學科

英、佛語各組若干名募集す

▲月、水、金三時半より五時迄

右御希望の方は一月十六日三時より始業式に御出席ありたし、尚ほ當日は宮田氏其他の講演あるべし

牛込區市ヶ谷富久町
成女高等女學校内
（四ツ谷大木戸停留場より約一丁）

婦人語學會

藤崎式風呂釜

□時間及燃料の經濟□

理髪店用風呂釜各種桶並箱家庭用小風呂改良釜は御注文により如何なる寸法にても迅速に堅牢に調製仕り候

出來合のも目下之有桶に改良釜を取付け二十二圓より各種取揃へ居り候御一報次第型錄進呈仕り候

先頃より木炭部を設け石炭薪炭の廉賣を開始仕り候何卒御試用被下度願上候御一報次第木炭一俵より迄這に配達仕るべく候

東京市牛込區船河原町五番地
逢坂下
電停前

釜六商店

取次電話番町二七七二

内科小兒科
眼科
耳鼻咽喉科
外科
皮膚病、花柳病
泌尿、生殖器病
婦人科

各科分擔
入院應需

院長正六位　矢野貞
慈專醫學士　林亨
新潟醫學士　矢野中

牛込區早稲田町三六（犬養邸傍）
關口町停留場ヨリ三丁

復陽堂兄弟醫院

化粧いらず

改正定價
金一圓五十錢　送料拾留九錢

ふけしらず

大瓶　一圓　送料八錢
小瓶　廿五錢　同

草津温泉と同効力ある

チヲゾナ石鹼

一ダース　二圓二十錢　送料八錢
一個　二十錢　送料二錢

蛋白質に富む
植物ミルクフード
見本袋入　十錢　郵税二錢
三十回分　五十錢
小包料　市内四錢　内地八錢
滿、鮮、臺、樺、金廿錢

救命瓶

並製　金三圓廿錢
特製　金五圓
學生用一組　金一圓四十錢
送費　内地當錢。滿、鮮、臺、樺、金五十錢。海外金一圓

理學的救命瓶療法の栞
定價三十錢　送料二錢

婦人週報社代理部取扱

振替東京三一六六〇番

個人教授
冬季講習

刺繡、造花、編物、袋物、摘細工、綿細工、縫細工、壜細工、絞染、絞花、儀式用折紙并水引結方

十二月廿日ヨリ一月十日マデ何時ニテモ入會ヲ許ス

普通科二圓、高等科二圓五十錢

東京市麴町區上六番町七番地

私立
大妻技藝學校

電話番町一二二〇番

●和洋服刺繡（東京有樂町一ノ五）

シンガー裁縫院

●（ミシン專修）（毎月五日迄入學）●

▲生徒募集

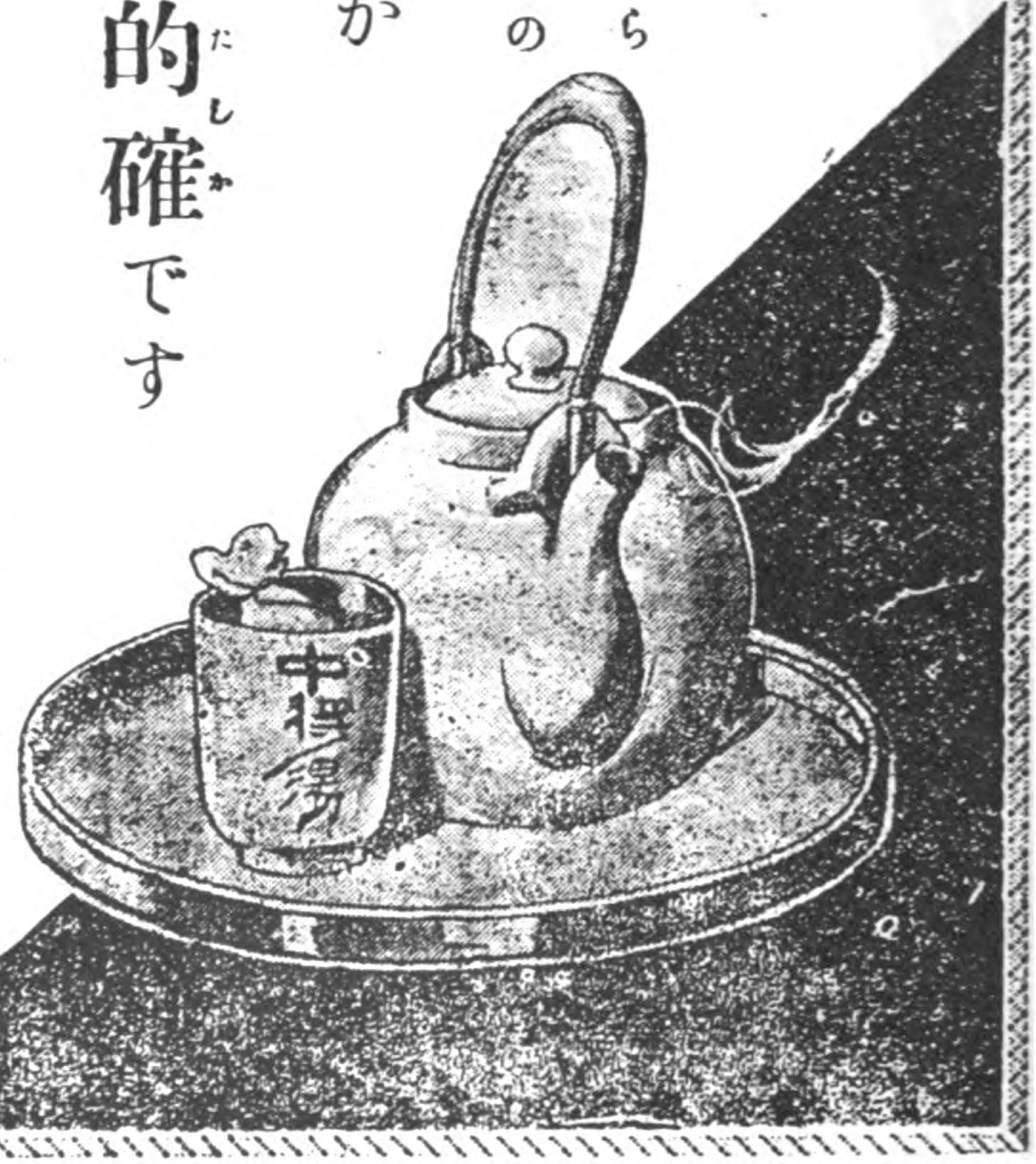
Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

女の藥は

近時歐米の醫界ですら激賞しつゝある振出藥の

國產靈藥 **中將湯**が

一番奏効的確です



主治効能

子宮病　血の道　逆上頭痛
下腹痛　夜眠れず　難產流產
癇高ぶり　つはり　こしけ
產前產後　血ぶこり　氣ふさぎ
月經滯り　膣加答兒　腰足冷込
内膜炎　婦人神經　月經不順

中將湯

本舖 東京市日本橋區通四丁目 津村順天堂本店 電話本局六二・六三 振替東京六〇八番

支舖 大阪市堺筋大寶寺町 津村順天堂支店 電話南一二五番 振口座大阪五四六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA